

家族の絆とメンタルヘルス

family



第11回 母と子の メンタルヘルスフォーラム in宮城

開会式
9:40

閉会・総括
16:00

2026年5月31日(日)

会場 仙台国際センター展示棟

会長 谷川原 真吾 宮城県産婦人科医会 会長

参加費

医師

5,000円

メディカルスタッフ

2,000円

学生・自治体・行政関係者

無料

【主催】公益社団法人 日本産婦人科医会・宮城県産婦人科医会
【事務局】宮城県産婦人科医会 〒980-0805 宮城県仙台市青葉区大手町1-5 宮城県医師会内
TEL:022-227-1591
【運営事務局】株式会社東北共立 〒982-0001 宮城県仙台市太白区八本松2-10-11
TEL:022-246-2591 E-mail:hahatoko-mh11@tohoku-kyoritz.co.jp



<https://www.tohoku-kyoritz.jp/hahatoko-mh11/>

第11回 母と子の メンタルヘルスフォーラム

テーマ 「家族の絆とメンタルヘルス」

総合司会 新倉 仁 先生 (宮城県産婦人科医会常任理事)



プログラム

9:40 開会式・挨拶 …………… 大会会長 日本産婦人科医会会長 来賓

10:00 基調講演(産婦人科)

「少子化の行方 ～女性たちはなぜ子どもを生まないのか～」

座長 齋藤 昌利 先生 (東北大学産科婦人科教授)

演者 相良 洋子 先生 (日本産婦人科医会母子保健担当常務理事)

11:00 特別講演(精神科)

「妊産婦メンタルヘルスのネットワーク」

座長 富田 博秋 先生 (東北大学大学院医学系研究科精神神経学分野教授)

演者 渡邊 博幸 先生 (千葉大学社会精神保健教育研究センター
治療・社会復帰支援研究部門特任教授 学会会木村病院院長)

12:00 ランチョンセミナー
(小児科)

「出生コホート調査からみた母子のメンタルヘルス」

座長 板野 正敬 先生 (宮城県小児科医会会長)

演者 大田 千晴 先生 (東北大学発達環境医学分野教授)

13:00 教育講演 1

「妊娠前から始めるチーム医療
—プレコンセプションケアが周産期予後を変える—」

座長 渡辺 正 先生 (宮城県産婦人科医会副会長)

演者 富田 芙弥 先生 (東北大学病院産婦人科)

13:30 教育講演 2

「スマホはどこまで脳を壊すか」

座長 太田 司 先生 (宮城県産婦人科医会副会長)

演者 榊 浩平 先生 (東北大学応用認知神経科学センター研究教育戦略部門助教)

14:00 シンポジウム

「宮城県の妊産婦メンタルヘルスの取組み」

座長 鈴木 俊治 先生 (日本産婦人科医会母子保健担当常務理事
日本医科大学女性生殖発達病態学分野教授)

大槻 健郎 先生 (宮城県産婦人科医会常任理事)

1. 「小児科クリニックの産後ケア」

演者 菅原 香織 先生 (なるみ赤ちゃんこどもクリニック看護師・助産師)

2. 「情報共有で終わらせないチームへ～会議から始める連携強化～」

演者 福地 あゆみ 先生 (スズキ記念病院助産師)

3. 「精神科における周産期メンタルヘルス専門外来の取組み」

演者 菊地 紗耶 先生 (東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野准教授)

4. 「当院における心理士の取組み」

演者 石岡 舞子 先生 (東北大学病院診療技術部 公認心理師)

5. 「宮城県における妊産婦のメンタルヘルスに関するネットワーク構築について」

演者 日下 開 氏 (宮城県保健福祉部子育て社会推進課課長)

16:00 閉会・総括 …………… 次回大会会長挨拶 閉会挨拶 ※母と子のメンタルヘルスケア研修会を5月30日(土)に開催予定